



2019年8月8日

各 位

会社名 富士ソフト株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 坂下 智保
(コード番号 9749 東証第1部)
問合せ先 執行役員 内藤 達也
(TEL045-650-8811)

剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当の修正に関するお知らせ

当社は、2019年8月8日開催の取締役会において、2019年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について、以下のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月14日公表)	前期実績 (2018年12月期)
基準日	2019年6月30日	同左	2018年6月30日
1株当たり配当金	20円00銭	19円00銭	18円00銭
配当金総額	625百万円	—	563百万円
効力発生日	2019年9月10日	—	2018年9月10日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想修正の内容

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2019年2月14日公表)		19円00銭	38円00銭
今回予想		20円00銭	40円00銭
当期実績	20円00銭		
前期実績 (2018年12月期)	18円00銭	19円00銭	37円00銭

3. 理由

当社は、積極的な事業展開や不慮の事業リスクに備えるために一定の内部留保を確保しつつ、「安定的な利益還元」という基本方針に基づき配当を行っております。当期の中間配当金につきましては、当第2四半期連結会計年度における親会社に帰属する四半期純利益が増益での着地となっており、この結果、1株当たり20円とすることといたしました。また、2019年12月期末の配当予想につきましては20円とし、これによる2019年12月期の年間配当予想は、1株当たり40円と修正いたします。

以上